

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

## 乳癌において SLFN11 が薬物治療効果や予後に及ぼす影響を明らかにする研究

### 1. 研究の対象

2011年1月1日 から 2023年2月28日 までの間に、当院において組織学的に乳癌と診断された全ての方

### 2. 研究目的・方法

目的：患者由来のがん細胞株の約半数で発現しているSLFN11 (Schlafen 11, シュラーフェンイレブン) は、いくつかの癌腫で抗がん剤感受性に関連することが判明しています。本研究では、乳癌においてSLFN11が薬物治療効果に与える影響や予後に与える影響を検討します。

方法：診療録から既已取得済である臨床情報を収集します。また、既に採取されているがん組織検体においてSLFN11を含めた各種バイオマーカーをそれぞれの適した条件下で測定します。臨床情報と各バイオマーカーを対比し、各因子の予後・治療効果との関連性を解析します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 試料： 乳癌診断のために採取された乳癌組織標本及び、乳癌手術の際に得られた乳癌組織標本。
- ・ 診療情報等： 家族歴、既往歴、年齢、性別、閉経状況、検体採取日、検体採取部位、TNM分類、術前後の治療の種類及び治療効果、画像検査の結果、手術方法、予後、各種病理検査の結果

#### 4. 研究組織

##### 【研究代表施設】

氏名：宮下 穰

職名：講師

所属施設：東北大学大学院医学系研究科 乳腺・内分泌外科

住所：〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1

TEL 022-717-7214 FAX 022-717-7217

E-mail [atihsayim8m8@med.tohoku.ac.jp](mailto:atihsayim8m8@med.tohoku.ac.jp)

##### 【共同研究機関】

- ① 愛媛大学愛媛大学大学院医学系研究科生化学・分子遺伝学  
村井 純子  
TEL 089-960-5254
- ② 国際医療福祉大学 乳腺外科  
黒住 献  
TEL 0476-35-5576
- ③ 東海大学医学部外科学系 乳腺外科  
花村 徹  
TEL 0463-92-1121
- ④ 信州大学病院 乳腺・内分泌外科  
大場 崇旦  
TEL 0263-35-4600
- ⑤ 福島県立医科大学 腫瘍内科学講座  
徳田 恵美  
TEL 024-547-1221
- ⑥ さいたま赤十字病院 乳腺科  
樋口 徹  
TEL 048-852-1111
- ⑦ 神奈川県立がんセンター 乳腺・内分泌外科  
藤原 沙織  
TEL 045-520-2222
- ⑧ 兵庫医科大学病院 乳腺・内分泌外科  
永橋 昌幸  
TEL 0798-45-6111
- ⑨ 東北公済病院 乳腺外科統括部長  
甘利 正和  
TEL 022-227-2211

## 5. 情報の提供先・提供方法

共同研究機関である国際医療福祉大学、東海大学、信州大学、福島県立医科大学、さいたま赤十字病院、神奈川県立がんセンター、兵庫医科大学、東北公済病院との間で組織検体や診療情報の提供を行う。提供は郵送もしくは電子媒体で行われる。対応表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

## 6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの直接的資金提供はないため利益相反はありません。

## 7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：6211）

研究責任者 乳腺外科 花村 徹

問い合わせ担当者 乳腺外科 花村 徹

-----以上